

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立八代射撃場  
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県スポーツ協会

## 1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県体育協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	14,692,000
公益財団法人山梨県体育協会 (H24.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	25,692,000
公益財団法人山梨県体育協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	27,826,000
公益財団法人山梨県スポーツ協会 (H31.4.1山梨県体育協会から名称変更)	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	22,120,709

## 2 施設の概要

所在地	笛吹市八代町竹居5737
設置年月日	昭和59年4月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立射撃場設置及び管理条例
設置目的	射撃の普及振興を図り、県民の健全な発達に寄与する。
主な業務の内容	①利用承認に関する業務 ②施設及び設備器具の維持保全に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約54,700㎡ ○施設内容 管理事務所(鉄筋コンクリート2階建 253.67㎡) スモールボア射撃場 ・射場(地上1階、地下1階 807.96㎡ 26射座) ・監的壕(地下1階146.88㎡) エアーライフル射撃場 ・エアーライフル射場(1階 849.76㎡ 39射座) ・ビームライフル射場(1階 98.80㎡ 6射座) その他(駐車場 1,589.66㎡ 便所2棟)
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	エアーライフル射場 屋根改修工事 スモールボア射場 防弾壁改修工事

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	6,932,964	6,040,329	6,137,922	6,241,870	5,917,562	
支出合計	6,855,770	6,119,146	5,889,657	6,142,214	5,967,635	
収支差額	77,194	△ 78,817	248,265	99,656	△ 50,073	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	2,059人	1,515人	725人	729人	919人	利用者数
利用者満足度	○	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和4年度)

利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響を加味し1,350人を目標としたが、感染症対策と県改修工事に伴うエアライフル射場の休場期間等が影響し利用者数は919人となり、達成率は68.1%にとどまった。感染症対策として日常的な消毒や清掃業務、利用者数の制限など適切な運営を行い、利用者が安全に利用できるよう努めたが目標達成には至らなかった。

利用者数は前年度より増加傾向であったが、コロナ禍前より全ての射場において利用者は減少傾向にある。

特にビームライフル射場の利用者が大きく減少している。この要因については、競技人口の減少の他、特にコロナ禍で主な利用者である高校生や大学生の部活動等での利用の減少や大会等の実施が自粛されたこともあり、利用者数が減少したと考えられる。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

業務計画に基づき、適正に業務が実施されており、総合的な利用者満足度でも高い評価を得ている。新型コロナウイルス感染症の影響や補修工事期間の休場があった中、昨年度よりも26%増の利用人数を確保できている。引き続き、より一層の経費削減を図りながら、利用者の確保と利用者サービス向上に努め、利用促進に取り組むよう指導した。

冷暖房設備については、令和4年度末に県が全射場に気化式冷風機を設置したことから、利用者の多い夏場の射場環境はよくなっていく。

利用者のニーズを把握しながら、気化式冷風機や暖房機器の活用などにより、良好な施設環境の維持管理を行うよう指導した。

利用者数が目標に達するよう周知等に力を入れて利用者の確保に務めるよう指導した。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

日常的な維持管理業務を適切に行い、ホームページの更新や利用者からの問合せに対しても丁寧に対応することができた。

冬季には、ストーブを設置するなど利用者のニーズに対して可能な限りの対応をした。

利用者数を確保するため、合宿利用したことのある大学に利用案内のメールを送る等積極的な周知を行った。

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立八代射撃場  
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県スポーツ協会

## 1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	エアライフル	960	588	419	397	522
	スモールボアライフル	501	341	221	295	280
	ビームライフル	598	586	85	37	117
	利用者数合計	2,059	1,515	725	729	919
	目標値	2,352	2,000	2,352	2,050	1,350
	実績/目標割合	87.5%	75.8%	30.8%	35.6%	68.1%
	目標値の設定方法	業務計画による目標値を設定。				
利用率	稼働率等(利用率)	7人/日	5人/日	2人/日	2人/日	3人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用人数/営業日数(利用率)				

## 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	

## 3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

県	エアライフル射場屋根改修工事	15,400,000
県	スモールボア防弾壁改修工事 外2件	1,475,100
管	給水配管漏水(空気抜弁取替)修繕	62,700
管	管理棟避難口誘導灯取替修繕	48,400
管	管理棟男子トイレ小便器ピストンバルブ取替修繕 外1件	60,500

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

\*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

## 4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	公募	売上げの20%	31,704	

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入	A 収入額計	6,932,964	6,040,329	6,137,922	6,241,870	5,917,562
	施設利用料	946,547	664,277	426,315	477,360	502,975
	指定管理委託料	5,934,000	5,309,000	5,282,000	5,600,000	5,378,683
	追加委託料(感染症)		50,800	385,612	114,614	
	自動販売機収入	52,417	16,252	28,958	27,294	31,704
	持続化給付金			15,037		
	諸収入					4,200
	その他				22,602	
支出	B 支出額計	6,855,770	6,119,146	5,889,657	6,142,214	5,967,635
	人件費	4,241,088	4,236,155	4,066,397	4,035,461	4,088,176
	光熱水費	633,481	538,081	491,184	551,956	670,162
	修繕料	477,627	27,000	50,600	73,700	171,600
	消耗品費	177,012	175,055	92,708	158,033	51,635
	燃料費	61,924	75,834	63,790	69,156	66,212
	印刷製本費	147,420	5,508	26,400	26,400	11,000
	通信運搬費	97,807	94,357	96,557	96,503	95,858
	手数料	395,584	236,457	139,369	311,417	127,349
	保険料	6,520	13,480	5,060	3,900	4,060
	使用料及び賃借料	32,400	50,140	48,460	52,140	50,682
	備品購入費					
	負担金		30,000			
	公租公課費	334,347	382,599	439,741	410,292	375,701
	その他				5,000	
	外部委託費	250,560	254,480	255,200	248,600	255,200
	ゴミ処理業務	77,760	78,480	79,200	72,600	79,200
	消防設備保守点検	75,600	77,000	77,000	77,000	77,000
	浄化槽保守管理	43,200	44,000	44,000	44,000	44,000
	浄化槽清掃尿処理	54,000	55,000	55,000	55,000	55,000
外部委託比率	3.7%	4.2%	4.3%	4.0%	4.3%	
県への納付金	0		114,191	99,656	0	
収支差額(A-B)	77,194	△ 78,817	248,265	99,656	△ 50,073	

一人当たり指定管理者委託料*	2,882.0	3,504.3	7,285.5	7,681.8	5,852.8
----------------	---------	---------	---------	---------	---------

\* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	132,830	91,000	67,100	70,300	77,000
D 支出額計	72,348	93,081	55,400	40,455	47,720
収支差額(C-D)	60,482	△ 2,081	11,700	29,845	29,280

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

## 6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	射撃場賠償保険斡旋事業	施設利用者	山梨県立八代射撃場
2	射撃標的販売事業	施設利用者	山梨県立八代射撃場
3			
4			
5			



## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>業務計画書のとおり、適正に管理業務を実施した。</p> <p>八代射撃場施設管理マニュアル及び建築物点検マニュアルに基づき、損傷、腐食等の劣化状況の点検を行い、必要に応じて修繕を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに基づき、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、場内の消毒、清掃や定期的な草刈りを行うなど、良好な環境整備、景観の維持に努めた。</p>	<p>維持管理業務については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。</p> <p>八代射撃場施設管理マニュアル及び建築物点検マニュアルに基づき、点検の実施と修繕対応されている。</p> <p>コロナ渦においても、利用者が安心して利用できるよう、引き続き適切な維持管理を行うこと。</p>
運営業務	<p>業務計画書のとおり、適正に運営業務を実施した。</p> <p>県の改修工事のためエアライフル射場が休場となった期間もあったが、利用者サービスの向上のため、営業日、営業時間を拡充し、利用促進に努めた。</p> <p>ビームライフルの一般利用案内をHPにて周知を行い、利用促進に努めた。</p>	<p>運営業務については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。</p> <p>県の改修工事のためエアライフル射場が休場となった期間もあったが、休場の周知を行い、利用者に配慮した運営を行っていた。</p> <p>引き続き、利用者に配慮し、事故防止を図り、利用者サービスの向上につながるよう、適正に業務を行うこと。</p>
利用状況	<p>例年どおり、学校の夏休み(7月から9月)と春休み(3月)の期間を無休営業とした。</p> <p>7月に合宿や大会の相談があったが、新型コロナウイルスの影響で中止になった。</p> <p>また、個人利用回数券を発行し、利用促進に努めたが、施設の老朽化や電子標的がないことで大会が誘致できない状況であり、利用者数は減少傾向であった。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が減少傾向にあるが、前年度よりも利用者数は増えている。</p> <p>引き続き、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、簡易的な感染症防止対策を講じながら、利用者数が増えるよう広報活動などに努め、利用促進を図ること。</p>
収支状況	<p>支出については、収入が少ないことから、コスト意識を高く持ち、経費の節減に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策による影響や、県改修工事によるエアライフル射場の休場期間もあったが、利用者数は前年より増加した。</p> <p>しかしながら、光熱水費の高騰により県より追加委託料を頂いたが、水道施設の老朽化に伴う漏水での支出増により収支はマイナスとなった。</p>	<p>支出については、電気料高騰や給水管からの漏水により光熱水費が前年度より増加したものの、消耗品等の事務費を節減することで概ね計画通りとなっている。</p> <p>収入については、計画より若干下回っており、利用料は感染症の影響や競技人口の減少により、感染症拡大前よりは大幅に減少したものの、前年度より収入増となっている。</p> <p>引き続き、経費節減を徹底するとともに、利用料収入の確保にも努めること。</p>
自主事業	<p>計画書のとおり賠償保険の斡旋、標的の販売を行い、利用促進に努めた。</p> <p>なお、利用者感謝祭については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため昨年度に引き続き、中止とした。</p> <p>今後も、利用者のニーズを的確に把握しながら事業を実施していく。</p>	<p>自主事業については、適正に実施できている。</p> <p>引き続き、利用者ニーズを的確に捉えて、利用者サービスの向上に努めること。</p>
利用者満足度	<p>施設全般の満足度では、95%以上の利用者から、「満足」、「どちらかといえば満足」の評価を得ている。一方で施設設備では、不満と答えている方もいるため、引き続き県と協議しながら、改善できるものは随時対応し、利用者サービスの向上に努める。</p>	<p>日頃の適切な維持管理と丁寧な接客対応ができていることから、施設全般の満足度は高い評価が得られている。</p> <p>引き続き、施設の適切な維持管理を行い、利用者にニーズを的確に把握しながら、サービス向上に努めること。</p>

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務 (エアライフル射場)	エアライフル射場の利用促進を図るため、稼働率を評価指標とし、目標値を令和3年度実績値である70%に設定。 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用率の向上が難しい状況で、HPでの情報掲載やチラシ配布などの広報活動を行ったが、利用実績は62%となり、目標値を下回った。	射撃競技場として、有資格者でないと利用できないことや競技人口の減少、さらに新型コロナウイルスの影響により、利用者が減り、利用率向上は大変難しい状況であるが、引き続き、広報活動等に力をいれ、利用率向上に努める。
施設の利用促進業務 (スモールボアライフル射場)	スモールボアライフル射場の利用促進を図るため、稼働率を評価指標とし、目標値を令和3年度実績値である51%に設定。 エアライフル射場と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響もある中、利用率向上のためHPでの情報掲載やチラシの配布などの広報活動を行ったが、利用実績は41%のとなり、目標値を下回った。	射撃競技場として、有資格者でないと利用できないことや競技人口の減少、さらに新型コロナウイルスの影響により、利用者が減り、利用率向上は大変難しい状況であるが、引き続き、広報活動等に力をいれ、利用率向上に努める。
施設の利用促進業務 (ビームライフル射場)	ビームライフル射場の利用促進を図るため、稼働率を評価指標とし、目標値に令和3年度実績値である10%に設定。 新型コロナウイルス感染症の影響により、県内の学生による部活動の利用が大幅に減少し、利用実績が7%となり、目標値を下回った。	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより県内の学生による部活動の利用や体験会等の実施により利用率の向上に努める。



# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

## 10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

